

公益財団法人島根県西部山村振興財団

平成 30 年度事業報告

平成30年度事業報告

運営方針

当財団の公益目的事業は、地域資源活用推進事業であり、これは地域資源に再注目し、これを活用した第二次産業・第三次産業を育てることにより、山村の振興を図るものです。特に当該地域の重要な資源である山林については、県産材の需要拡大が求められており、また適切な間伐が自然災害の被害低減につながるという観点から、間伐材を含めた地元材の活用推進に特に注力するものです。(地域資源活用事業の概要)

I 公益目的事業

1 地域資源活用推進事業

(1) 地域材製品等開発支援事業

〈地域材製品の開発支援／地域材製品の企画試作／オープンラボ(工場開放)〉

当該地域において確保・保持が難しい試験研究や技術開発の体制・ノウハウについて当財団職員及び当財団がコーディネートする人材により補完する取り組みを行いました。木材加工業者、製材業者等からの相談に応じ、もしくは自主開発を進め、地域材製品を企画、試作し、県産材製品開発を総合的に支援しました。(地域資源事業の内容)

今年度は以下の事項を重点的に実施しました。

1. 浜田の広葉樹活用プロジェクト

①雇用と所得を確保し、若者らが定住できる自立的な地域社会を構築するため、この事業では浜田地域の広葉樹資源の活用により、素材生産から加工・販売を一体化した6次産業化モデルの創出に取り組みました。

②引き続き、課題である木材乾燥の完成度向上、効率的な製品製作・加工精度の向上、検品体制の確立、及び販売体制の構築についてステップアップできるよう取り組みました。地域企業との連携を図り、ホテルの調度品、瓦製品販売用什器、建具材料としての提供など、地域に於いて広葉樹の魅力を普及することに努めました。さらに、サクラ材など床材の台湾への輸出を行い、大阪の木材商との間で市場ニーズに合わせた建材商品の開発、また、連携先であるオークヴィレッジ社から依頼を受けたOEM製品の制作などに取り組みました。

2. 旭町更正施設における刑務作業

引き続き、受刑者に技術指導すると共に、刑務作業を活用して木製品の加工を行っています。さらに、地域商材をコンセプトにしたギフト品のパッケージ制作など、異業種との連携を図りました。

(2) 地域製品の普及促進事業

〈地域製品のPR支援／販路拡大のための情報収集提供〉

当該地域は比較的小規模な製造業者が多く、製品のPRを行う機会を設けにくいのが実情です。一方、製品の普及においては地域にとどまらない広域の市場を対象としたPR・販路開拓を継続することが必要でありこの機会の提供及び相談支援を行います。

(事業内容)

当財団では平成25年から地域産品の展示販売会を松江市で開催していますが、今年度はこの事業を休止しました。

2. 地域づくり事業

地域内外の住民に対し、森林資源をはじめとした当該地域の特性に触れる機会を設けるほか、地域づくり支援を行う機関に対する助成、表彰を行うことなどにより山村の振興を図るものです。(事業内容)

- ① 森林保全学習体験事業では、地域イベントにおいて木工体験を適宜実施しました。
- ② 地域づくり等協力事業では、地域の活性化に資することが認められる活動を支援するために、自ら主体となって積極的に行事等の活動を実施する団体・グループの経費の一部を助成しました。
- ③ 施設管理事業では、他地域住民の当該地域に対する関心や来訪の機会を増大するため、他地域からの集客拠点のひとつである公的施設「浜田市フットサルやさか競技場」の受付業務を浜田市からの委託を受けて引き続き行いました。

II 収益目的事業

(1) 県産材木製品受注事業 <木製品の受注製作販売>

(2) 土地建物賃貸事業 <金城町財団所有地等の賃貸>

金城町にある財団所有の倉庫については、(株)ヴァーテックスの事実上の撤退にともない、広葉樹の原板保管場所として活用しています。

III 財団の運営

財団の業務執行に関する意思決定を行い、業務を公正に執行するため、必要に応じて理事会、評議員会等を開催し、適正な財団運営に努めました。また、昨年 of 工場における作業事故を踏まえて、機械設備等の定期点検を行い、より一層の安全活動に取り組みました。

① 理事会

平成30年6月27日 定時第1回 事業報告・収支決算について

平成30年10月26日 臨時 財団運営について

平成31年3月25日 定時第2回 事業計画・収支予算について

② 評議員会

平成30年6月27日 定時評議員会 事業報告・収支決算について

③ 監査

平成30年6月5日 平成29年度における会計及び業務監査

平成30年度決算

公益目的事業会計

経常収益計		56,463,883
①地域材製品等開発支援事業		18,770,992
②地域産品の普及促進事業		58,492
③森林保全学習体験事業		154,224
④地域づくり推進事業		0
⑤施設管理事業		573,400
⑥表彰事業		0
⑦共通		36,906,775
経常費用計		56,463,683
①地域材製品等開発支援事業		42,246,588
②地域産品の普及促進事業		8,011
③森林保全学習体験事業		10,610
④地域づくり推進事業		795,787
⑤施設管理事業		677,279
⑥表彰事業		0
⑦共通		12,725,408
収益事業等会計		
経常収益計		2,914,852
①県産材を使った木製品受注事業		826,332
②土地建物の賃貸事業		2,088,520
③共通		0
経常費用計		4,204,194
①県産材を使った木製品受注事業		821,465
②土地建物の賃貸事業		2,354,785
③共通		1,027,944
法人会計収益		134
法人会計費用		518,346
当期経常増減額	公益事業	0
	収益事業	-1,289,342
	法人会計	-518,212
経常外収益		0
当期一般正味財産期末残高		139,100,820